

# 書誌修正時の注意点 書誌修正指針

平成29年度九州地区目録講習会

九州工業大学附属図書館  
羽賀 真記子

# 書誌修正ってどんなときにするの？

3巻が出たぞ！

あれ、前付  
ページの記載  
がないぞ

これ、サブタイトル  
じゃなくてシリーズ  
名じゃ？

標目が  
全然ないなあ…

著者名リンク、  
間違っていない？



## どういうケースが考えられるか

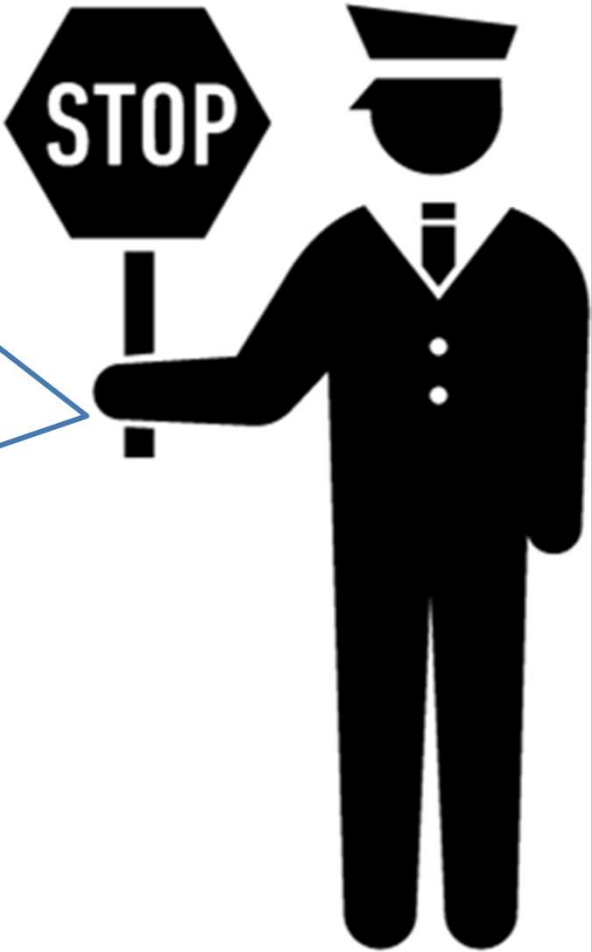
- 修正を行う必要がある。
  - データが明らかに間違っている
  - 目録規則に合致していない
- 可能ならば修正することが望ましい。
  - 選択レベルの情報の追加
- データが未記入であるときの記入・追加
  - ★ 改めて書誌レコードの同定を行う必要アリ

※それ以外の修正(自館の都合によるデータの削除など)は行ってはならない

よし、書誌を変更しよう！

ちょっと待った！

総合目録データベースの書誌は  
**共有財産**です。  
なんでもかんでも、勝手に変更してはいけません。



# 書誌レコード修正の基本原則

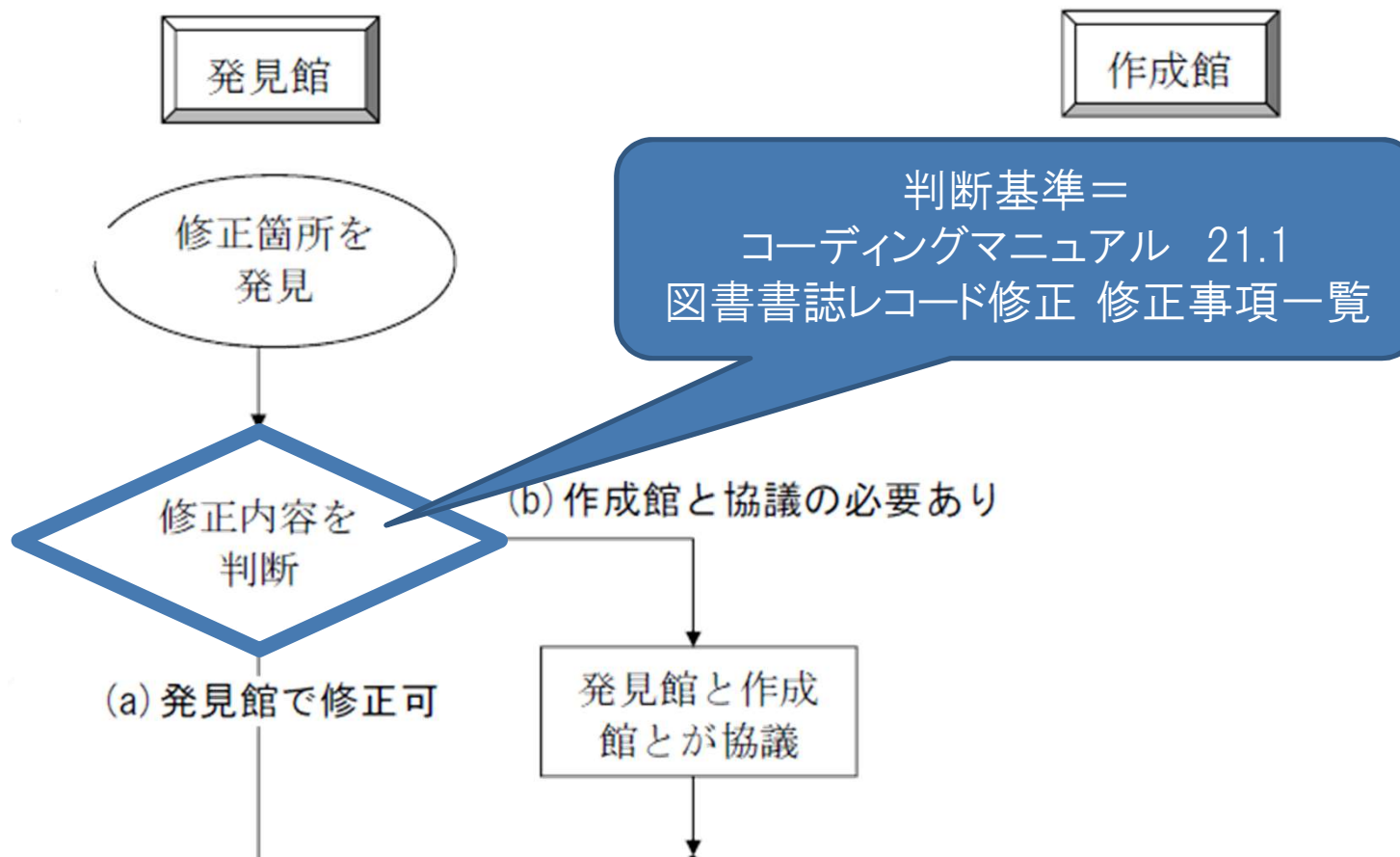
- 「目録情報の基準」や目録規則などに照らして誤りではない場合、原則として最初に作成された書誌レコードを維持する。
- データが正確かつ豊富になるように修正を行う。

# なんでも勝手に修正はできません、とは

修正内容によっては、書誌レコード作成館との協議が必要です

- 書誌構造に変更を及ぼすような修正  
例)PTBL フィールドの追加
- 資料本体の内容的な改訂・変更を示すような情報の修正
- 別途書誌レコードを作成するか否かの根拠となるような情報の修正  
例)ED フィールドの追加

# フローチャートで見てみましょう



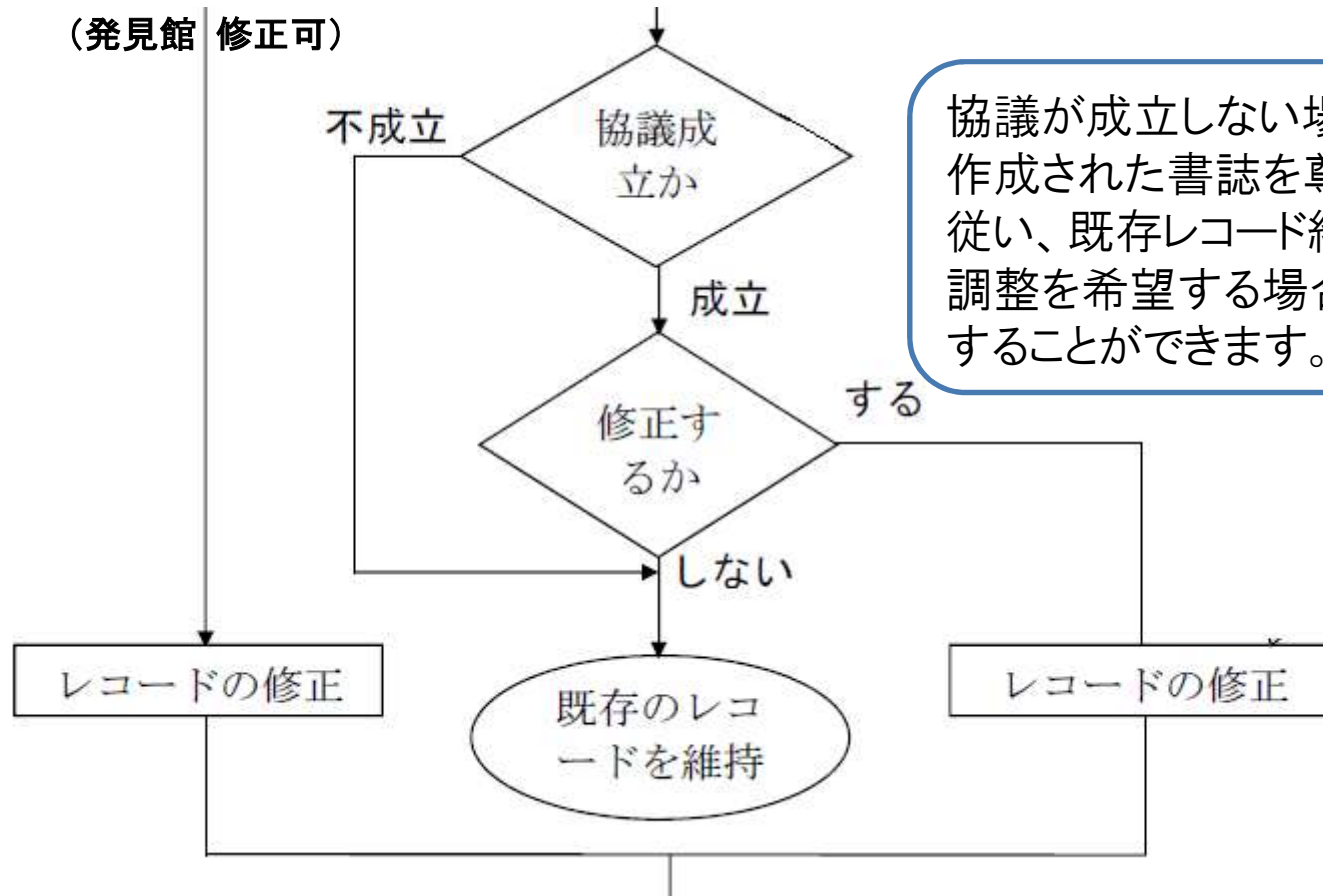
# 21.1 B 修正事項一覧

	発見館 修正可	作成館 と協議	所蔵館 に連絡
<b>【子書誌】</b>			
(1) データ要素間の不正な区切り記号の訂正	○		
(2) (1)以外の句読点等の記号の訂正	○		
(3) 転記の際の単純な記入ミスに対する訂正	○		
(4) 外字、翻字、字体の書き換え 例: 二→◆D-----◆への書き換え キリル文字の翻字形からキリル文字への書き換え (ただし、漢字の字体については、転記の原則に従う方向でのみ書き換えを認める)	○		
(5) ルビの記入	○		
(6) ヨミの追加	○		
(7) 明らかに誤りであるときのヨミの訂正	○		
(8) 分かち書きの訂正	○		
※(4)~(8)については、今まで記述されていた形、若しくはTRに採用されなかったものはVTに追加して記録することが望ましい			
(9) タイトル関連情報の追加		○	
(10) タイトル関連情報のヨミの追加	○		
(11) 並列タイトル、並列タイトル関連情報の追加		○	
※(11)について、修正対象資料が複数の出版物理単位からなるときには、記述の根拠とした巻以外からの情報を利用してはならない。必要に応じてそれらはNOTEに注記する。			
(12) データ要素の削除		○	○
(13) データ要素の一部をPTBLに移動又はその逆		○	○
(14) データ要素の一部をEDに移動又はその逆 (ただし、修正の前の形についてはVTに記述する)	○		
(15) データ要素の一部をVOLに移動又はその逆 (ただし、修正の前の形についてはVTに記述する)		○	○
(16) データ要素の記述順序の並び替え			

TR  
(タイトル)

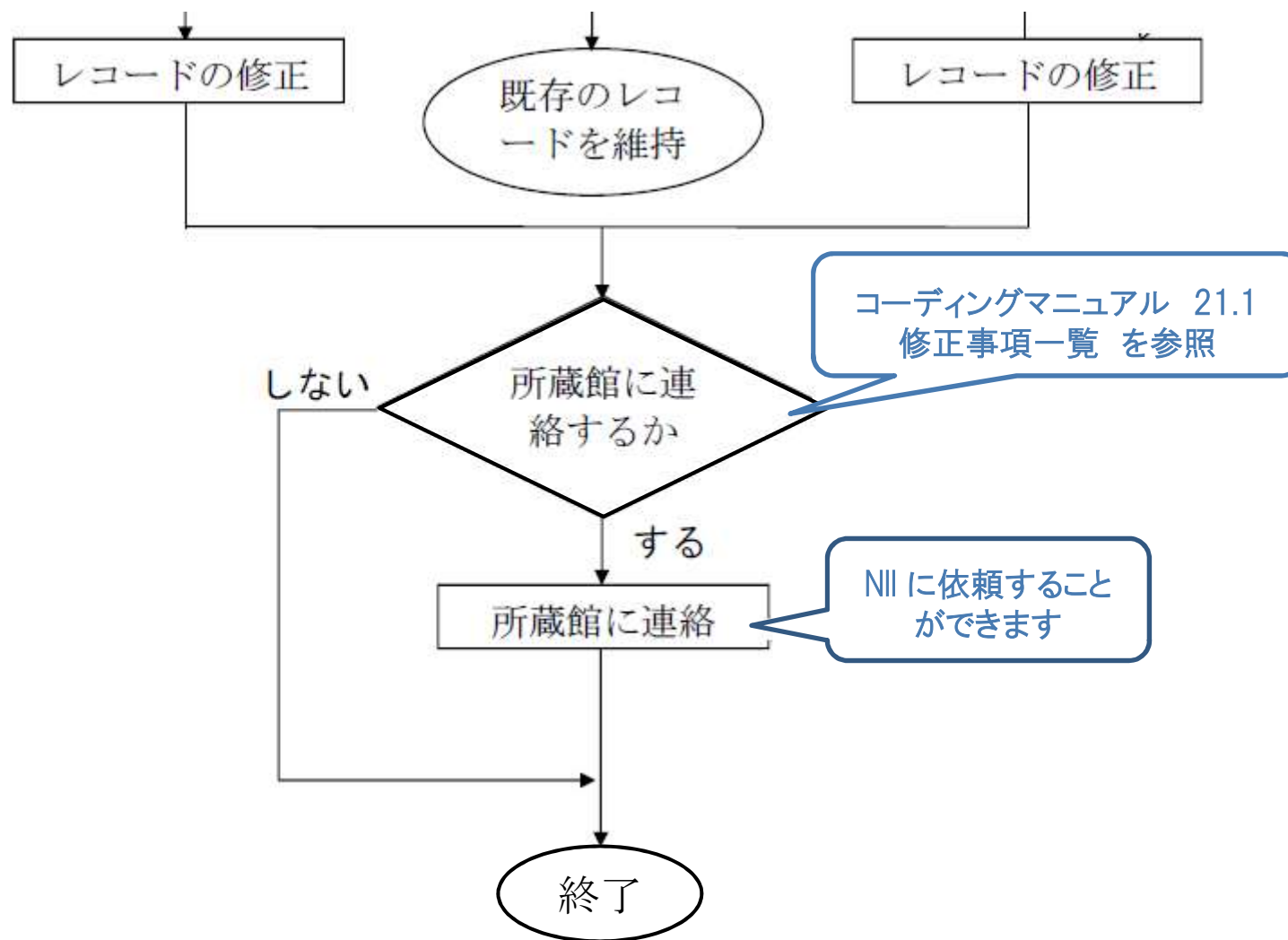


# フローチャート(続き)



協議が成立しない場合は、最初  
作成された書誌を尊重する原則に  
従い、既存レコード維持となります。  
調整を希望する場合は、NIIに依頼  
することができます。

# もうすこし続き



# 修正が終わったら

- 必要に応じて所蔵館に連絡をします。
  - 参加組織一覧から連絡先を調べる
  - 「レコード調整連絡ツール」を使う
    - URL: <http://mokuren.nii.ac.jp/recordctl/>
  - 「図書書誌レコード修正報告の受付」から報告する
    - URL: <https://cattools.nii.ac.jp/qanda/chguketuke.php>

# 連絡ツールを使ってみましょうか

## レコード調整連絡ツール

ユーザー I D

パスワード

Login



IDは図書館システムにログインするものと違う場合があるので注意

検索 クリア

書誌 I D

所蔵館を表示  する  しない

エンコーディング  ISO-2022-JP  UTF-8

[webuip@cmssc.co.jp](mailto:webuip@cmssc.co.jp)



# ツールを使ってみましょうか

## メール作成

[メール作成]

上に作成館 & 所蔵館情報

作成館	<FA006714>明治学苑大学 図書館	seiri@mguad.
所蔵館	<FA006714>明治学苑大学 図書館	seiri@mguad.meijigakuin.ac.jp
	<FA007036>金沢星稜大学 図書館	tosyokan@seiryu-u.ac.jp
	<FA017346>大阪信愛女学院短期大学 図書館	hamak@osaka-shinai.ac.jp
	<FA022878>奈良佐保短期大学 図書館	lib@narasaho-c.ac.jp
	<FA008174>桃山学苑大学 附属図書館	tosho-3f@andrew.ac.jp
	<FA017062>関西福祉科学大学 図書館	library@fuksi-kagk-u.ac.jp
	<FA018757>一関工業高等専門学校	s-gakujyo@ichinoseki.ac.jp
	<FA012535>釧路公立大学 附属図書館	library@kushiro-pu.ac.jp
	<FA023699>長崎女子短期大学 図書館	arakik@nagasaki-joshi.ac.jp
	<FA023735>森ノ宮医療大学 附属図書館	

<BB24019966>

CRTDT:20170718 CRTFA:FA006714 RNWDT:20170718 RNWFA:FA006714

GMD: SMD: YEAR:2017 CNTRY:ja TTLL:jpn TXTL:jpn ORGL:eng

ISSN: NBN:JP22901590 LCCN: NDLCN:

REPRO: GPON: OTHN:(JP-TOTOH)33616554

VOL: ISBN:9784041055632 PRICE:520円+税 XISBN:

TR:メアリと魔女の花:新訳/メアリー・スチュアート [著]; 越前敏弥, 中田有紀訳||メアリ ト マジヨ ノ ハナ:シンヤク

PUB:東京: KADOKAWA, 2017.6

PHYS:195p; 15cm

VT:OR:The Little Broomstick

下に書誌情報

# あれ？メールが届かない……

- 参加組織情報が入ってないor間違っているかも

作成館	<FA006714>明治学苑大学 図書館	seiri@mguad.meijigakuin.ac.jp
所蔵館	<FA006714>明治学苑大学 図書館	seiri@mguad.meijigakuin.ac.jp
	<FA007036>金沢星稜大学 図書館	tosyokan@seiryu-u.ac.jp
	<FA017346>大阪信愛女学院短期大学 図書館	hamak@osaka-shinai.ac.jp
	<FA022878>奈良佐保短期大学 図書館	lib@narasaho-c.ac.jp
	<FA008174>桃山学苑大学 附属図書館	tosho-3f@andrew.ac.jp
	<FA017062>関西福祉科学大学 図書館	library@fuksi-kagk-u.ac.jp
	<FA018757>一関工業高等専門学校	s-gakujyo@ichinoseki.ac.jp
	<FA012535>釧路公立大学 附属図書館	library@kushiro-pu.ac.jp
	<FA023699>長崎女子短期大学 図書館	arakik@nagasaki-joshi.ac.jp
	<FA023735>森ノ宮医療大学 附属図書館	



別途電話かFAXするしかない……

# 参加組織情報の確認のしかた

- 所蔵レコードから, 参加組織レコードID (FANO) の参加組織情報を参照する。
- 書誌レコードから, CRTFA、RNWFA の参加組織情報を参照する。
- 参加組織検索をする
  - 図書館システムで
  - レコード調整連絡ツールで

# 自館の情報のメンテナンスをお願いします

- CATDEPT: 目録担当部局名
- CATTEL: 目録担当部局の電話番号
- CATFAX: 目録担当部局のFAX番号
- EMAIL: (担当の種類コード): メールアドレス
  - 担当の種類コード: (図書) BOOK / (雑誌) SERIAL / (ILL) ILL
  - 図書目録担当の連絡先を記入 BOOK:xxxx@lib.xx.ac.jp
  - 図書・雑誌で兼用の連絡先を記入 BOOK,SERIAL:xxxx@lib.xx.ac.jp



ここが正しく入っていないと、「レコード調整  
連絡ツール」のメールも届きません！

変更できるのはシステム管理者のみの場合も  
ありますので、大学で確認してください。



# どうでしたか？

修正事項一覧を確認すれば修正可否の判断は可能ですし、判断がつかない場合はNIIに相談することができます。

連絡ツールも整備され、便利になっています。ぜひ書誌の充実・品質向上にご協力ください。

画像:ヒューマンピクトグラム2.0より  
<http://pictogram2.com/>

